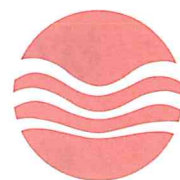


ひだまり



MOTHERTH

MOTHERTH NURSINGHOME FOR THE AGED

高齢者の孤立

「私を引き取ってください」。イタリア・ローマ郊外に住むジョルジオ・アンジェロツィ(79)は思い切って新聞に広告を出すことにした。

元高校教師。十年に及ぶ一人暮らしが最近心細くなってきた。妻を亡くし、一人娘は海外で暮らす。料理が苦手で食事は缶詰ばかり。老人ホームに入ろうかと考えたが、年金では費用をまかなえない。「家族を求む」はテレビなどで話題を呼ぶ。百件近い応募から選んだのは、ミラノ郊外で工務店を営むリーヴァ家。「手紙に一家四人のサインがあった。歓迎してくれると思った」月六万八千円の生活費を渡している。迎え入れた妻のエレーナ(44)は「本当のおじいさんみたい。何かと心強いわ」。これは、数年前日本経済新聞で「養おじいちゃん」歓迎として紹介された記事です。

私共の事業所がある東久留米市でも「孤立」は切実な問題であると、具体的事例から推察することができます。年度当初在宅サービスを利用しているご家族向けに、介護保険改正内容の説明会を開催しました。その折の懇談で、「介護している私が倒れたら助けを求める人がいない」隣近所といっても挨拶する程度で、親しい付き合いはない、との発言が数名ありました。サービス提供しているなかで「孤立死」「孤立死寸前状態」「転倒して起き上がれない」等の報告があがってきています。「孤立死」は共同住宅で話題になるが、戸建住宅に住んでいる高齢者も地域のなかで孤立していることがわかります。



社会福祉法人マザアス
理事長 高原敏夫

以前は「孤独」(ひとりぼっち)といわれていたが、最近は「孤立」(他とかけはなれてそれだけであること)に変わってきました。最近の新聞報道によると、東京都の平均世帯数は2.06人。区部にいたっては2人を割って1.98人という実態や地域の崩壊、個人情報保護等が「孤立」を助長し、とりわけ「高齢者の孤立」という深刻な問題を提起しているのではないのでしょうか。

千葉県の高齢者孤立化防止活動「ちばSSKプロジェクト」(SSKはしない、させない、孤立化)の孤立化診断によると、「窓を開けない日がある」「誰とも挨拶をしない日がある」「電話(メール)が1週間以上かかってこない日がある」「地域の集まりに出たことがない」「おせっかいは嫌いだ」というところにチェックがはいると要注意ということだそうです。

高齢社会はこれからも進行していきます。身近なところで「養おじちゃん」「養おばちゃん」や若者と一緒に住む「助け合い下宿」、又は「高齢者の交流の場」ができることを願っています。

枕の下に

私は埼玉県小川町で生まれ、祖母にとっても愛されて育ちました。溺愛されたお陰で3歳までに全部虫歯になりました。

そんな祖母が、闘病の末、自宅の二階で息を引き取りました。私は臨終に立ち会いました。「いてくれて有り難う」と一生懸命伝えました。

葬儀の準備のために祖母のお布団を動かした時、祖母の使っていた枕の下から朱色の和紙で作られた札入が出て来ました。札入れを開けるとそこには札は一枚も入っていませんでした。

私がオーストラリアに留学していた3年の間に祖母宛に出した航空便がシワもなく入れられていたのです。約20通。

たわいのない手紙です。「おばあちゃん、お元気ですか。僕は元気です。オーストラリアの空は真っ青です。今日はカンガルーを見ました。僕もカンガルーのように世界を飛び、跳ねる男になりたいと思います。お婆ちゃんも元気でね」という感じの手紙です。

「お婆ちゃんは、一夫ちゃんからの手紙がよほど嬉しかっ



社会福祉法人マザアス
評議員 関根 一夫

たんだね～。死ぬ時まで大事にしていたんだものねえ」と叔母さんが言いました。

こんな粗末な手紙なのになあと思いましたが、きっと祖母にとっては大好きな孫からの「いてくれてありがとう」の手紙だったのだなあと思いました。何だかとても嬉しくなりました。

あなたの笑顔、明るい挨拶は、大事な人に『いてくれてありがとう』が伝わる素晴らしい宝物になっているかもしれません。

東久留米市長がマザアス東久留米特養に来訪(9月19日)

東久留米市長が敬老のお祝いにいらっしゃいました。今年は卒寿の方が5名、長寿(100歳以上)の方が4名です。

100歳になられるOさん



きりりとした表情も素敵ですが、いつもお茶目な方で周りを明るくしてくれます。



100歳のIさんと娘さんです



市長が来られるとシャキッと立ち上がり、笑顔で迎えられていました。その姿に、「お元気ですね」と、声を掛けられると「はい、まだ若いですから」と、即答。大爆笑に包まれました。

101歳のNさん



「市長と写真を撮りますよ」と、声を掛けると、しっかり目を開けられていました。お話するととても楽しくて、可愛らしい方です。

皆さん、おめでとうございます!!

ボランティア便り

各事業所のボランティア活動の一部を紹介します。

ご利用者の暮らしを支える上で、職員だけの力では実現できない事がたくさんあります。マザアスでは、様々なボランティアの力をお借りして、ご利用者に満足して頂けるよう取り組んでいます。また、地域の皆様に活躍の場としてマザアスを

活用頂く事で、地域の一員としての役割の一端を担っていきたいと思っています。各施設のすべてのボランティア活動をご紹介できないのが残念です。ご利用者の暮らしを支えるパートナーとして、大変有難く心強い存在です。

東久留米事業所

ボランティアの皆様の活動と心からの笑顔で心温められ生活に意欲と潤いをいただき、ご利用者も職員も笑顔になります。本当にありがとうございます。



喫茶ボランティア



音楽ボランティア



囲碁ボランティア



洗濯たたみボランティア



茶道ボランティア



傾聴・お話相手ボランティア

日野事業所

今後もマザアスにおけるボランティア活動の活性化を図り、ご利用者や地域のニーズに対応して参りたいと思います。ボランティア活動に興味のある方は、ぜひ一度ボランティアコーディネーターまでご連絡ください。お待ちしております。



麻雀ボランティア



紙芝居ボランティア

新宿事業所

地域にお住まいのお母さんが、赤ちゃんを連れて遊びに来てくれます。たとえ赤ちゃんが泣いていても、そこにいてだけでご利用者に笑顔がこぼれます。ベテランの介護職員も赤ちゃんにはかないません。お母さんにとっても、赤ちゃんを二人だけで家にいるより、皆さんに可愛いがってもらえることが嬉しいとのこと。今では三組の親子が遊びに来てくれます。



赤ちゃんボランティア

マザアス東久留米便り 秋光祭

平成24年10月12日(金)～10月14日(日)

10月12日・13日・14日の3日間、マザアス東久留米では恒例の秋光祭を開催しました。今年はお天気にも恵まれ、敷地内に TENT を設置してのバザーも開催し、例年にも増して多くの近隣の方々が来所されました。



どじょうすくいの披露もありました!



こちらは獅子舞、頭をガブリ!



今回は、近隣自治体の皆様と協同でのバザー開催となりました。
あらためてご協力、ご尽力いただいた皆様に感謝致します。(マザアス)

マザアス日野便り 文化祭

平成24年10月29日(月)～11月3日(土)

今年も文化祭として、ご利用者作成の芸術品を1階地域交流スペースにて展示させていただきました。ご利用者やご面会の方々が立ち寄って、素敵な芸術品を見て回られていました。絵画、習字、工芸品など、飾られた本

当に見事な作品をご覧になられた方は皆様“素敵ですね”“プロ並ですね”など、感激されていました。芸術の秋を感じられるひとときでした。



〈日野事業所 茶道クラブ〉

平成24年11月3日(土)

今年も文化祭の最終日にお茶会を催しました。90名以上の特養、デイサービス、グループホームのご利用者やご家族及びご近所の方々においで頂きました。秋の果物の柿と栗を模ったお菓子とお抹茶を楽しんで頂きました。

ご利用者の皆様からは、「美味しいわ」「コーヒーより旨いよ」とおっしゃって頂き、また「表千家をずっとやっていたのよ」と懐かしそうにされる姿もありました。



〈日野事業所 介護の日〉

平成24年11月3日(土)

【認知症サポーター養成講座】

今年も介護の日として、地域の方や特養に入所されている方のご家族の参加を得て「認知症サポーター養成講座」を開催しました。講座終了後のアンケートでは「オレンジリングいつもつけておきます」「周りに積極的に声掛け等をしていきたいと思えます」「このような講座いいですね。勉強します」等の声が聞かれ、講座で得たことを地域に持ち帰り、認知症の方やそのご家族の良き“応援者”となって頂ける期待と手ごたえを感じました。



マザアス新宿便り **ここから祭**

平成24年11月4日(日)



「ご利用者の作品展示」と「子どもたちへの手作り景品」

小規模多機能ホームさくらでは、お祭りにご利用者の作品展示と射的&輪投げ(子供達への手作り景品)という形で参加しました。

上の写真は、射的&輪投げ会場でのスナップです。手に持っているのは、ご利用者の手作り景品の恐竜(ステゴザウルス)の折り紙です。他には、動物の折り紙、ミサンガを作り子供達へプレゼントしました。お祭りの2ヶ月くらい前から、折り紙やミサンガを作り始めました。折り紙は、なかなか難しく苦戦をしていましたが、ミサンガ作りは手際よく編み込んでいました。子供たちには、恐竜の折り紙が人気で、女の子でも恐竜の折り紙を持って帰る子もいました。ご利用者にも店番に参加して頂き、景品を渡す係りをやって貰いました。地域の子供達と触れ合い、とても楽しそうでした。

作品展示では、刺し子、布で作った造花、季節のポスターを展示し、日頃の日中の活動の成果を皆様に見てもらいました。

介護用品展示

日頃、見慣れたものから目新しいものまで揃えました。軽くて履きやすい靴の紹介が大人気でした。注目を集めたのは、アザラシ型ペットの「ぱろ」と折りたたみのできる電動カートでした。

紙おむつの試供品や、栄養補助食品の配布など行うと同時に、施設のパンフレットやボランティアの募集について案内しました。



行列のできる「たいやき屋台」

焼きたて、あつあつの「たいやき屋台」は大人気! 甘く香ばしい香りにつられ、沢山買ってくださるお客様や、おいしかったからと再び買ってくださるお客様もいました。

長い行列ができ、終了を待たずに用意した300個完売です。



「ここからまつり」

新宿区ではじめての子どもから高齢者までを対象にした大規模複合施設のお祭りです。マザアス新宿はこの大規模複合施設の敷地中にあります。お祭りは今年で2回目。昨年はNHKの歌のお姉さん、今年は野田首相が視察に来ました。

【マザアス新宿での催し】

射的&輪投げ、介護用品展示、たいやき屋台、ジュース販売

ご来場いただいた皆様へ

ご来場ありがとうございました。マザアス新宿は地域高齢者の集いの場として、来所給食やコーヒースerviceを行っています。お近くへおいでの際は、お立ち寄り下さい。

■100円コーヒー
9:00 ~ 15:00



首相が来たことも驚きでしたが、SPと報道陣の多さも驚きです。首相は、子どもたちとふれあい、グラウンドでの風船ショーを見ていかれたようです。残念ながらマザアスのコーナーには立ち寄りませんでした。

ボランティア募集

特技やお時間を地域高齢者のために活用してみませんか?

ご連絡は
03-5285-2530まで



中国発展改革委員会の 公益法人行政視察団来訪(9月13日)

お手紙をいただきました。

私たち視察団をお受け入れいただき、また、充実したご説明やら視察のご案内を賜り、本当にありがとうございました。おかげさまで、団の一行は「たいへん密度が濃く、充実した視察ができた」と感謝しております。(車中や昼食時も、「日本のこの部分は参考になる」、「いや、中国の国情が遅れているので、別の方法を考える必要がある」等々、喧々諤々でした。) これも、皆様に周到なご準備、ご手配をいただいた賜物であり、改めて篤く御礼申し上げる次第です。本日ご説明に当たってくださった職員の方々にもよろしくお伝えください。末文になりますが、今後のマザアスがますますご発展を遂げられ、入居者の皆様が快適で安らかな老後をお過ごしになれるよう祈念申し上げて、取り急ぎのお礼のご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。



韓国「平安の家」国際交流便り(9月25日～28日)



第2回目の来訪は主に部や課の責任を持っておられる方々で5名の方々が来訪しました。とにかく目を見張るほどに何事にも熱心というのが第一印象です。移動中のバスの中でも熱心に質問攻めでした。民間レベルでの草の根の交わりが出来たこと、また、その交わりのいかに大切かを学ばされたひと時でした。とにかく楽しく昨日今日知り合えたとは思えない親しい交わりが出来たことが一番うれしいことでした。



「優勝」平成24年度 自衛消防訓練審査会 マザアス日野(9月14日)



本日は毎年恒例の日野消防署と日野防火管理研究会主催の「自衛消防訓練審査会」が開催され、マザアス日野からも1隊参加しました。今年は各事業所に設置してある消防設備等を考慮し、マザアス日野は屋内2号(簡易)消火栓のグループということで2名での操法をしました。初の女子隊での参加でしたが、男子隊がほとんどの15隊もいるグループの中で、見事 優勝をしましたー!! 2人とも猛暑の中、日々練習に励んだ結果だと思います。また、消防署の皆様、ご指導ありがとうございました。

■特別養護老人ホーム マザアス東久留米

TEL : 042-477-7261 FAX : 042-477-7500
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

■デイサービスセンター マザアス氷川台

TEL : 042-477-7263 FAX : 042-477-7500
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

■ヘルパーステーション マザアス氷川台

TEL : 042-477-7260 FAX : 042-477-0977
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■グループホーム ひかわだい

TEL : 042-477-2150 FAX : 042-477-2150
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■居宅介護支援事業所 マザアス氷川台

TEL : 042-470-1740 FAX : 042-477-0977
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■デイサービスセンター マザアス大門

TEL : 042-470-0065 FAX : 042-470-8024
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

■東久留米市東部地域包括支援センター

TEL : 042-473-9996 FAX : 042-470-8024
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

■グループホーム たきやま

TEL : 042-477-1525 FAX : 042-477-1525
〒203-0032 東久留米市前沢5-25-14

■グループホーム おがわ

TEL : 042-349-0160 FAX : 042-349-0161
〒187-0032 小平市小川町1-113-8

■特別養護老人ホーム マザアス日野

TEL : 042-582-1661 FAX : 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■デイサービスセンター マザアス多摩川苑

TEL : 042-582-1675 FAX : 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ヘルパーステーション マザアス多摩川苑

TEL : 042-582-1673 FAX : 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■居宅介護支援事業所 多摩川苑

TEL : 042-582-1672 FAX : 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■日野市地域包括支援センター 多摩川苑

TEL : 042-582-1707 FAX : 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■グループホーム たまだいら

TEL : 042-589-3668 FAX : 042-589-3669
〒191-0062 日野市多摩平2-13-14

■小規模多機能ホーム みなみだいら

TEL: 042-594-5780 FAX : 042-594-5781
〒191-0041 日野市南平3-10-2

■小規模多機能ホーム さかえまち

TEL : 042-582-1801 FAX : 042-582-1802
〒191-0001 日野市栄町2-17-1

■居宅介護支援事業所 栄町

TEL : 042-582-0311 FAX : 042-582-1802
〒191-0001 日野市栄町2-17-1

■地域密着型特別養護老人ホーム マザアス新宿

TEL : 03-5285-2531 FAX : 03-5285-2535
〒160-0022 新宿区新宿7-3-31

■グループホーム つつじ

TEL : 03-5285-2532 FAX : 03-5285-2535
〒160-0022 新宿区新宿7-3-31

■小規模多機能ホーム さくら

TEL : 03-5285-2533 FAX : 03-5285-2535
〒160-0022 新宿区新宿7-3-31

ボランティア募集

マザアス東久留米ではボランティアを募集しています。

ボランティアはしたいけど大変？

ボランティアは続くかしら？

ボランティアは・・・

ぜひご相談ください。

連絡先

042-477-7261

(ボランティアコーディネーターまで)

近隣4自治会が「とも・いきバザー」に参加 (平成24年度10月14日)

今回、初めて、近隣自治会などと協力して、マザアス東久留米の「秋光祭」にてバザーを開催。当日は秋晴れに恵まれて、多くの方が購入に訪れてくださいました。



バザー収益は33,780円でそのうち2割にあたる6,768円は国際援助機構ADRA JAPANへ、8割にあたる27,012円は東久留米市社会福祉協議会へ寄付をさせていただきました。



編集後記 ひだまりNo.64

この度はひだまりをお読み頂き、ありがとうございます。最近、当施設の駐輪場でよく野良猫に会います。人慣れしているようで、鳴きながら寄ってくるその子に、日々癒されています。ですが、少しじやれるとすぐに飽きてどこかへ行ってしまう。少し悲しいですが、猫の気まぐれに振り回されるのも悪くないですね。(A.Y)

前回紹介した書名に誤りがありました。

訂正してお詫びします。：前号の編集後記：誤「織」→正「破」